

調べかたガイド

港区の歴史

～概要篇～

港区の歴史

昔の写真を見る

新田開発について

天保山について

行政区画の移り変わり

地名について

社寺、名所、旧跡など

大阪市立港図書館

〒552-0007 大阪市港区弁天2-1-5

TEL 06-6576-2346

港区の歴史

～概要篇～

Ver. 2 2014. 08 改訂版

港区の歴史

『港区誌』港区創設三十周年記念事業委員会 1956

*[ID](#) 0000244951

『西成郡史』復刻版 名著出版 1972

[ID](#) 0000246505

『大阪府全志 巻之二』井上正雄著 復刻版 清文堂
1985 *[ID](#) 0000172307

『新修大阪市史』大阪市

*[ID](#) 0000342129 他

『写真集 港区の歴史と風景』港区役所 1993

*[ID](#) 0000316817

昔の写真を見る

『写真で見る大阪市 100 年』大阪都市協会 1989

*[ID](#) 0000191451

『大阪市今昔写真集 西南部版』樹林舎 2009

*[ID](#) 0011940572

『写真集明治大正昭和 大阪 上下』国書刊行会 1985

*[ID](#) 上 0000330602、下 0000330604

『港地区復興土地区画整理事業誌』大阪市建設局 1993

*[ID](#) 0000326260

『近代大阪の建築-明治・大正・昭和初期-』ぎょうせい
1984 *[ID](#) 0000176845

『大阪港のあゆみ』大阪市港湾局 1957

*[ID](#) 0000337228

新田開発について

1698(元禄 11)年開発された大阪沿岸で最大規模の市岡新田をはじめ、区内全域は 1700 年前後に新田として開拓された地です。

『大阪建設史夜話』玉置豊次郎著 大阪都市協会 1980

[ID](#) 0000253377

天保山について

江戸時代、安治川上流の流砂が堆積し廻船の航行に支障が生ずるようになったので、1831(天保2)年から2年の歳月と延べ10万1200余人を動員して御救大濠と呼ばれる大工事が行われ

ました。安治川の川浚えの膨大な土砂を積んで出来たのが天保山です。幕末に作られた人工の山は庶民の観光名所として賑わいました。

『天保山物語』津田康著 たる出版 1994

*[ID](#) 0000444879

『浪速叢書 第 13 天保山名所図会他』浪速叢書刊行会
1928 [ID](#) 0000329750

行政区画の移り変わり

港区は 1901(明治 34)年 4 月の第 1 次市域拡張によって西区の一部として大阪市内に編入され、第 2 次市域拡張により、新区の 1 つとして 1925(大正 14)年 4 月 1 日に誕生しましたが、区域は時代により変遷があります。

『港区誌』港区創設三十周年記念事業委員会 1956

*[ID](#) 0000244951

地名について

地名の由来や昔の地名を調べるのに役立つ資料です。

『日本地名大辞典-大阪府』角川書店 1983

*[ID](#) 0000184865

『日本歴史地名大系-大阪府の地名 1-』平凡社 1986

*[ID](#) 0000156512

『大阪の地名由来辞典』堀田暁生編 東京堂出版 2010

*[ID](#) 0012125882

『みなと今と昔』第 3 版 大阪市港区役所 2003

*[ID](#) 0011113637

『港区の昔話』増補版 新作晃忠著 唯称寺 1984

*[ID](#) 0090012422

社寺、名所、旧跡など

『大阪史蹟辞典』清文堂出版 1986

*[ID](#) 0000214926

『全国神社名鑑 下巻』史学センター 1977

*[ID](#) 0000162175

『全国寺院名鑑 近畿編』史学センター 1983

*[ID](#) 0000162172

『大阪春秋 第 37 号 特集 おおさかの史跡と碑 続篇』
大阪春秋社 1983 *[ID](#) 0070054192

港図書館に所蔵しているものは、[ID](#)の前に*をつけて表示しています。

[ID](#) 大阪市立図書館の「書誌ID」(お問い合わせの際にお伝えください)